校 長	教 頭	教 頭

Î	科目名	情報システム基礎Ⅱ		工業 (情報通信系列)		
ĺ	学 年	3年	単位数	2 単位 (70時間)	教科名	工業(情報通信系列)

1 科目「情報システム基礎Ⅱ」について

学習の到達目標	(1) アプリケーションの基本的な概念を理解させる。		
	(2) 各アプリケーションソフトの基本的な使い方を理解させる。		
	(3) 作品製作を通し、著作権について理解させる。		
	(4) コンピュータの構成装置(主に外部記憶装置)とその役割を理解させる		
使用教科書	なし		

2 科目全体の評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
コンピュータアプリケ	コンピュータアプリケ	コンピュータアプ	社会におけるコン
ーションの社会における	ーションに関する知識の	リケーションを適切	ピュータアプリケー
重要性を理解し、その基本	適切な活用法を判断し、	に活用する技術を身	ションの役割を理解
に関する知識・技術などに	コンピュータアプリケー	につけ、実際の仕事を	し、コンピュータアプ
ついて関心を持ち、コンピ	ションに関する諸問題を	合理的に計画し、適切	リケーションに関す
ュータアプリケーション	目指して自ら思考を深	に処理するとともに、	る基礎的な知識を身
という観点から技術の発	め、創意工夫する能力を	その成果を的確に表	につける。
展に貢献しようとする態	身につけている。	現できる。	
度を身につけている。			
出席状況、提出物	ペーパーテスト	発表表現能力	ペーパーテスト
平常の学習活動	観察力	文章表現能力	レポート内容
学習態度、自己評価	小論文等		

3 観点別学習状況の評価の数量化

評 価	内 容	判定基準	得点
A	十分に理解できていると判断されるもの	80%以上	3
В	おおむね満足できると判断されるもの	50%~79%	2
С	努力を要すると判断されるもの	50%未満	1

4 各学期及び学年の評価方法

各学期及び学年はシラバスで記載する。また、5段階評価においては以下の通り

評 価 内 容	100点法	5 段階評価	
十分満足できると判断されるもののうちで、特に高い程度のもの	100~81	5	
十分満足できると判断されるもの	80~66	4	
おおむね満足できると判断されるもの	$65 \sim 51$	3	
努力を要すると判断されるもの	$50 \sim 35$	2	
努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	34~ 0	1	